

祝敬老の日

最高齢は **101歳!!**



9/13 【カラオケ大会】

それぞれにお好きな歌を歌われたり、みんなでのカラオケも盛り上がりました。

9/14 【スコップじゃんじゃんサークル様によるスコップ三味線】

実際に触ったり演奏させてもらい、「楽しいわ〜」と喜ばれていました。



9/16 【ViViダンス様】

子どもたちのパワーに皆さん元気を貰いました。一緒に踊ったりと、とても楽しい時間でした。



敬老の日献立も、花を添えました。メニューをご紹介します。



栗入り赤飯 ぶりの照り焼き
炊き合わせ 紅白なます
お吸い物



いなり寿司 魚の塩糀焼き
煮物 酢の物
かきたま汁

金太郎だより



2024年9月20日号

社会福祉法人金太郎の家

〒699-0501

出雲市斐川町学頭 1511 番地 1

☎ 0853-72-5110

☎ 0853-72-5192

✉ honbu@kintarounoie.jp

🌐 「金太郎の家」

📘 「金太郎の家」

📷 「金太郎の家」

で検索!!

訪問介護について考える

「地域から訪問介護事業所が消えてくならないように」

理事長 阿食 かをる

1. 在宅生活継続とその柱としての訪問介護
誰もが、高齢になって体が不自由になっても歴史の詰まった我が家で暮らし続けたいと願っている。その方々の生活を専門職として支えているのが訪問介護である。ご自宅を訪問し、その方の心身の状況や生活に添った支援を行う。訪問介護は、在宅生活継続のひとつの大事な柱といえる。一人暮らし、高齢者世帯が増える中、なくてはならないサービスだと思ふ。少しの在宅支援で、今までの生活が継続できている方は多い。

2. 訪問介護の特性と運営の難しさ

ところで訪問介護はもともと一般の事業とは違った特性をもっており運営上の厳しさを孕んでいる。
一つは、サービス提供時間の前後に移動時間がかかること。有料老人ホームに併設された訪問介護事業所や民家が密集している都市部と違い、この地域では車で20分の移動は普通だ。山間部となるとなおのことだろう。しかし移動時間は一切報酬には反映されない。
二つには、訪問はご利用者の生活に合わせるため、どうしても訪問時間が集う。よってこれに対応しようとすると多数のスタッフを抱える必要がある。その分スタッフの空き時間も多くなり雇う側からすると、一般の事業と比べ非効率といえる。
三つには、急なキャンセルや入院、施設入所による入れ替わりが激しい。
四つには、要支援などの軽度者の場合、訪問回数制限があり単価も低く抑えられている。

3. 訪問介護事業所の撤退と2024年の介護報酬マイナス改定

介護保険の報酬は国によって定められ、3年に一度見直しが行われるが、近年訪問介護を取り巻く状況は厳しさを増している。提供時間は小刻みになり、生活支援（家事援助）は利用回数の制限が入った。要支援者は月単位で単価が低く抑えられている。人員不足も深刻だ。
2020年〜2022年の3年間で、島根県内において37か所の訪問介護事業所が休廃止しているという。出雲市高齢者福祉計画によると、介護サービスの過不足調査において、あんしん支援センターの88%が、訪問介護事業所が不足又はやや不足と回答している。しまね介護ユニオンのアンケート調査によれば県内訪問介護事業所の73%が赤字経営という。
こんな状況下、追い打ちをかけるように2024年の改定が行われ、他の福祉事業がプラス改訂の中、訪問介護のみが2〜3%のマイナス改訂となった。事業の継続が難しくなる訪問介護事業所がさらに増える可能性がある。

4. 訪問介護が地域から消えてくならないように

これを受けて、新聞等の報道で取り上げられたり、各地で報酬改定の見直しを求める請願が提出されている。利用したい時に地域に選べるサービスがないという状況をつくってはならない。訪問介護という仕事が適正に評価され、地域から消えてくならないよう手立てを講じて欲しいと切に願う。
当法人では、介護保険の訪問だけでなく障がいの方の訪問、通院や通学等の移動支援、有償ヘルパー等の訪問サービスも行っており、17人の職員が担当している。厳しい状況ではあるが、ご利用者の「待っていたよ」の言葉に支えられながら、住み慣れた地域で1日でも長く暮らし続けられるよう、この仕事に精一杯取り組んでいきたいと思っている。

金太郎畑
より

今夏は、本館やまぶき窓外に、ミニトマトを植えました。「アイコ」という種類で細長い形が特徴です。なかなかの豊作で、毎日、実が大きく赤くなっていくのをわくわくしながら観察していました。収穫後はみなさんと一緒においしく食べました。また、緑のカーテンの役割も果たしました。次は何を植えようかな？

初実り♪



ありがとうございます

- 6/4 フクダ組様がボランティアで、草刈りをして下さいました。
- その他、地域の方々からたくさんのご支援頂いております。

地域貢献活動

- 6/14 伊波野コミセン「いきいきサロン」様
- 6/19 北田波公民館「北寿会」様
- 7/8 神守第5公民館「しんわサロン」様
- 7/19 伊波野コミセン「いきいきサロン」様

その他お知らせ

- 6/12 理事会を開催しました。
- 6/27 評議員会を開催しました。
- 8/28 火災避難訓練を行いました。

処暑のおでかけ ～ 行きたい！ やってみたい！ 夢を叶えたい ～

デイサービス

デイサービスでは、『夢叶えるプロジェクト』と題して行きたい場所ややりたいことを皆さんにお聞きしています。そのひとつとして、ゴビウスへ出かけました。皆さん興味津々で見まわられました。タッチプールではヒトデやナマコ、ウニと触れ合いました。今後も夢を叶えぞ！



就労継続支援 B 型

昨年行ったランチ会が大変好評だったため、今年も実施しました。



数か所から皆さんに行きたいお店を選んでいただきました。

参加した利用者様からは「久しぶりに外食できてよかった」「おいしいものを食べてお腹いっぱいだよ」と嬉しそうに話して下さいました。



生活介護

「サーティワンに行きたい！」「前に行った森のくまさんへもう一度行きたい！」

利用者様のご希望があり、8月の生活介護活動で行ってきました。

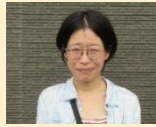
2か所とも、食べたいもの・好きなものを選ぶ楽しみがあり、参加された皆さんが楽しまれた様子でした。

今後も利用者様のやりたいことを重視しつつ、楽しんでいただけるような活動を行います。



金太郎の新しい仲間を紹介します

周藤 尚子 (すとう なおこ) 麦の家



7月末より麦の家で勤務させていただいています。

まだ、わからないことも多いですが、一緒に楽しく頑張っていけたらと思っています。よろしくをお願いします。

令和5年度社会福祉法人金太郎の家 決算状況 (単位: 円)

事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	163,132,428
		老人福祉事業収入	344,100
		就労支援事業収入	4,931,624
		障害福祉サービス等事業収入	80,373,726
		経常経費寄附金収入	125,599
		受取利息配当金収入	1,211
		その他の収入	822,695
	事業活動収入計	249,731,383	
	支出	人件費支出	182,612,134
		事業費支出	27,682,005
		事務費支出	10,961,316
		就労支援事業支出	4,522,981
		支払利息支出	405,169
		その他の支出	43,750
事業活動支出計	226,227,355		
事業活動資金収支差額		23,504,028	
収入	施設整備等補助金収入	1,000,000	
	施設整備等収入計	1,000,000	
	設備資金借入金元金償還支出	6,204,000	
支出	固定資産取得支出	2,885,587	
	施設整備等支出計	9,089,587	
施設整備等資金収支差額		△8,089,587	
その他の活動による	収入	0	
	その他の活動収入計	0	
	支出	積立資産支出	8,500,000
	その他の活動支出計	8,500,000	
その他の活動資金収支差額		△8,500,000	
当期資金収支差額合計		6,914,441	
前期末支払資金残高		56,949,069	
当期末支払資金残高		63,863,510	

※詳細な計算書類等は金太郎の家ホームページにおいて開示しております。

本のご紹介

『ギリギリ公務員 福間敏』

毎熊浩一 著 ハーベスト出版



旧斐川町役場に勤務され、企業誘致や地元の産業振興に奔走された福間敏氏を取り上げた本が出版された。著者は、行政学が専門の島根大学教授 毎熊浩一氏で、公務員の在り方や人としての生き方を問う書。私たちの身近な地名や記憶に残る出来事が多数載っており一層興味深い。用地買収に当たって、福間氏は「あなたの子や孫の働く場を作るために売ってごしならんか」と言って交渉に当たられたという。今、その思いが実を結んでいる。

ちなみに、当法人も福間氏の妻良子様にはボランティアとして、毎熊氏には評議員として大変お世話になっている。

職員雑感 「習字さらり」

デイサービスにて、習字教室をはじめて1年半になります。はじめは、「手が震えて」「上手に書けんわ」と遠慮がち、戸惑っておられました。今では、準備をしていると「来るよ」と手を上げてくださいます。

私は道具と手本をそっと左右に置いてさしあげます。それぞれ、好きな字を選び、筆を持ってさらりと作品作りです。見学だけと言って来られた人も、元気な作品が完成。あとはみんなで、「上手だね」「深く書けている」「こっちが良い」と色々な感想を言い合います。また、「皆さんのおかげで元気が出ましたわ」「習字の時間は落ちつくわ」「書けて良かった」と勿体ない言葉をいただきます。

皆さんと一緒に楽しい時間を過ごして居ります。また、見学に覗いてください。

(目黒)



苦情解決報告

苦情件数 2件

ケース①

申出者：清掃業務受託先施設 様
事例：日程変更したはずが、変更前の日に清掃に来た。また月間予定表も送ってきていない。

対応：状況を確認すると、相手方との予定調整後の結果を職員間で周知できていませんでした。また、月間予定表の送付忘れも判明し謝罪しました。今後は、予定が決定した時点で予定表を送付すること、職員間での予定表の共有及び変更の周知を徹底的に行うこと等確認致しました。

ケース②

申出者：就労継続支援B型利用者 様
事例：工賃の計算が間違っている。
対応：状況を確認すると、施設外就労手当が1回分計上されていないことが判明し、謝罪しました。翌月の工賃に上乘せして支給することとし、今後は、複数の職員で工賃計算を実施、確認作業する等再発防止に努めることと致しました。



介護保険の有無や年齢を問わずどなたでもご参加いただけます。

集いの場

時間 9:30~13:30

料金 1800円(送迎・昼食あり)



木曜会(第1.3木曜)

コロナ禍も少し落ちついた去る6月20日、何年かぶりの慰問でグループホーム「さくらんぼ」へお邪魔しました。



挨拶もそこそこに法被を着て、扇子代わりに「うちわ」持参でステージに上がりました。初めに全員で相撲甚句を合唱し、次に男性3人がそれぞれ声を張り上げました。皆さん熱心に聞いて下さいました。以前、金太郎の家のデイサービスを利用されていた方も一番前におられました。

木曜会の皆さんも大きな声で朗々と唱われました。「今日は思い切り声を出し気持ち良かった!」「楽しかったわ!」等、緊張される事もなく存分に日頃の成果を発揮されました。

今後も機会があれば出かけたと思っています。興味のある方お待ちしています。(坂本)

歌う青空の会(第2火曜)



毎月1回、足立先生にお越しいただき「歌う青空の会」を開催しています。童謡や歌謡曲など様々なジャンルの曲を選曲、歌います。毎回、ある年のレコード大賞をピックアップし鑑賞することが定番です。演奏上手な利用者様のキーボード伴奏に合わせて、皆さん素敵な歌声を披露して下さいます。毎回楽しく歌を歌っています。

金太郎倶楽部(第1.2.3.5金曜)

5月17日、金太郎倶楽部では久しぶりの遠足に出かけました。今回は、出雲大社参拝からの昼食に蕎麦、その後買物という行程で向かいました。



行きは、斐伊川放水路~花の郷~長浜工業団地~神門通りというルートでしたが、車中では、「昔はこの道ではなく、あっちの道から行ってね」「懐かしい道も通ってみたかったわ」という話で盛り上がりました。

当日は、天気も良く参拝日和でした。蕎麦もおいしく、買物も楽しく良い1日を過ごせました。

また、金太郎倶楽部では、毎月、季節の壁画を作成しています。夏はコーヒーフィルターを色水に浸して色付けをした「朝顔」、秋は紫色の画用紙をくるくる巻いて実にした「ぶどう」などなど。別館の玄関に飾ってあるので、ぜひご覧ください。



金太郎大学(第4金曜)

【特別講演会】『出雲弁よもやま噺』
講師 藤岡大拙氏



6月16日(日)藤岡大拙氏を講師に迎え、金太郎の家いぶきにて金太郎大学公開講座を開催しました。当日は、定員を上回る69名の方々にご来場頂きました。

講演会では、「鎖国時代からの根性と誇りで古代語としての出雲弁が残った」という歴史や出雲弁の魅力等語られ、皆さん熱心に講義の内容をメモ書きしたり、頷きながら聴講される姿が見られました。

藤岡氏のいつものおんぼらとした調子で話されるズーズー弁の語り口に、阿吽の呼吸で皆さんが大笑い!会場に笑いのウェーブが次々起こって、賑わいました。

最後に、木曜会の利用者の方とスタッフによる相撲甚句の披露がありました。力強い歌声に沢山元気を貰った、涙が出たという声も聞かれました。

皆さんからは、「藤岡先生に元気を貰った。又、聴きたい」「出雲弁の事を誇りに思う」「出雲弁がもっと好きになった。」「出雲弁を大切にしたい」「出雲人、頑張れ!と言うエールを貰った気がする」等々、沢山のエネルギーな感想を頂きました。

皆さんのご協力のお陰で盛會に終えることが出来、本当にありがとうございました。(西)

なごみ川柳会(第3火曜)

《金太郎の家 なごみ川柳会作品》 R6・9月
兼題「咲く」「捻子(ねじ)」自由吟

庄之助九月定年ご苦勞様
ひまわりが笑天下でも咲きほこる
捻り鉢巻き手打ちそば作る
速子の蛙月の世界に帰れない
捻子穴つぶれ買ひ替えようか古炬燵
まず正面神棚あつてありがたい
一滴の涙の中に愛がある
雑草は置かれていない場所で咲く
抜け落ちた捻子探しながらの生きる道
星空を仰ぎ明日の捻子を巻く

松本 文子
西 博美
嘉藤 敬
長瀬 良子
藤原 加良
坂本 幸江
三島 道夫
見越 子工子
原 明子
金森 武夫